第 3 回今金町文化財保存活用地域計画策定委員会会議録

開催日時：令和 4 年 1 月 14 日（金）14:30～16:00
開催会場：今金町民センター2 階会議室
出 席 者：委員 11 名（欠席 1 名）
教育長
事務局担当課・連携課 5 名（次長、主幹、係長、参事、協力隊員）
※当初は現地参集として開催案内したものの、悪天候で JR が終日運休したため、町外在住委員はオンライン形式に変更して実施
※上記のうち、ZOOM 参加 6 名、会場参集 11 名
※全体進行：早坂次長

１．開会挨拶

長沼委員長：事前に資料が送付されているので、中身の濃い議論ができればと思う。
中山教育長：7 月の文化庁認定に向けて厳しい日程だが、皆様のお力添えをいただきたい。本計画の作成により持続可能なまちづくりにつながることを願っている。

２．協議事項

（1）計画素案について　資料 1・資料 2

事務局：計画素案（資料 1）について、これまでの内容との主な変更点を概要説明し、また資料送付後の追加内容となる学校教育の実施案については、資料 2 の通り説明した。
長沼委員長：1～4 章の部分で意見等ありませんか。
山田委員：治水史に関し、美利河ダムと大正期に作られた灌漑用水路について、計画に記載はあるものの、その歴史的価値をもう少し詳しく記してほしい。
紀藤委員：地質に関し、本地域の重要な化石として知られる「瀬棚動物群」の記載を入れてほしい。鉱山一覧表と本文の記載内容との整合性をとってほしい。
宮塚委員：アイヌ語地名に関し、松浦武四郎の詳しい踏査記録や図面をぜひ活用いただきたい。
小田島委員：地形概要の説明は、低位から高位へ順に説明する方が理解しやすい。
長沼委員長：5 章について意見ありませんか。8 つ抽出された歴史文化の特徴のすべてについて、現状と課題を整理すべきと思う（現状は 4 つのみ）。
山田委員：産業史や鉱山文化は今金町の大きな特徴であるため、学校教育ばかりでなく、観光活用を含めて記載願いたい。
紀藤委員：ピリカカイギュウ化石に関し、見学しやすいような環境を整備していただきたい。児童に配布する社会科副読本には、新しい研究成果も記載し、子どもたちに伝えられるようにしてほしい。
小林委員：歴史的建造物に関し、まだ把握調査は不十分ながら、社寺建築について

は各地区で行き届いた管理がなされていることを実感した。社寺建築を加えた記載としてほしい。祭礼や祭具など有形・無形の民俗文化財についての調査は、建造物と合わせて行われると良い。用語の統一・整理を図ってほしい。

千葉委員：現状と課題の整理は 8 項目をすべて行うことで、可視化できる。国の文化観光推進法は、地域間の文化資源の連携を重視しており、その観点があると良い。同じ文化要素をもつ他の自治体と連携し、人の流れを作るストーリーが作り上げられると良い。担い手の減少と高齢化に関しては、ボランティアツーリズムという動きがあり、興味ある人に外から来てもらい、保存と観光をうまく両立させることを検討してはどうか。

小田島委員：文化財と食（特産品）とを絡める等、複合的な取り組みが展開されると良い。12 月の推進フォーラムは多くの町民にとり地域を学ぶ良い機会となった。こうした機会を定期的に開催することが重要。学校教育での取組も大切だ。

仁木委員：町民の意識として、40 代の働き盛り世代は文化財の認識が特に不足している。子どもたちに伝えられる親世代に対する取り組みも重要だ。

多田委員：かつて観光協会が実施したイベントで、砂金掘り体験を組み込んだことで、参加者に大変喜んでもらえた。自身も我が町に貴重な文化財があることを初めて知った。観光協会としても子どもたちや町外に広く PR したい。

酒井委員：学校教育では現在、郷土愛を育てるという観点から、総合的な学習の時間の内容を小中一貫したプログラムとして検討していたところ。今回の事務局からの提案はありがたいし、実現に向けて検討したい。

（2）今後の予定について　資料 3

事務局：3 月中旬の第 4 回委員会で原案確定の予定。来年 7 月の文化庁認定に向けて、文化庁との協議が複数回あり、修正点については都度ご確認いただきたい。令和 4 年度の主要な文化財保護事業（資料 3）としては、埋蔵文化財の調査を実施予定。また令和 3 年度内に 3 件の町指定文化財新規指定が決まる予定。パブリックコメントは 2 月 24 日に町民向け集会が予定されているため、そこで実施する予定。

長沼委員長：パブリックコメントは原案確定後の方が望ましいのでは。

事務局：　第 4 回委員会開催後の原案確定後に実施します。

（3）その他

山田委員：産業遺産はまだまだ調査が必要。特にマンガン鉱山事務所から回収されている関係文書を詳しく調べると、大きな成果が得られるはずだ。

紀藤委員：ピリカカイギュウ化石の専門研究についての今後の取組に期待する。

千葉委員：多様な文化がある地域だと改めて実感した。コロナ後の観光は、自己成

長につながる観光へと変質してきている。そういう意味で今後興味深い地域だ。

中山教育長：多くのご指摘ご指導、大変ありがたい。より中身の濃い計画づくりに向け、今後ともアドバイスをお願いしたい。

閉会